

Rotary Club of TAKADA Report

国際ロータリー第2560地区目標
スローガン

ロータリーで善の循環を

高田ロータリークラブ会長方針

善いことをみんなと楽しく

よいことの
ために
手を取りあおう



2025-2026年度

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツォ

第2560地区ガバナー 室賀信宏

高田ロータリークラブ会長 霜村浩

幹事 原野聖子

広報・会報・雑誌委員会：

齋藤尚明 小池猛紀 川上裕一 阿曾 晋
(熊田僚己・杉田貴子)

第27回 ～高田・新井妙高・高田東 RC 合同例会～ 3月11日(水)

No.27

会長挨拶

● 霜村 浩



こんばんは。

先ずは、本日の合同例会、新井妙高 RC 様、御設営いただきありがとうございました。後程の懇親会、大変楽しみにしています。

さて、昨年11月の高田 RC 70周年記念式典に沢山の皆様から出席をいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで滞りなく終了することが出来ました。記念誌は来月できあがるかと思えます。

本日3月11日は、15年前、東日本大震災が起こった日です。ボランティア等で被災地に行った方もいると思いますが、15年前、私が体験したことを少しお話ししたいと思います。私の大学時代の同級生が、福島県いわき市で造園会社を営んでいるのですが、原発事故の影響で、風評被害もあり、物資が思うように入ってこないと聞いたので、大震災の9日後、彼の会社社員のため、ハイエースバンに物を積んで向かうことにしました。当時、新潟でもいろいろなものに販売規制がでていて、個人で購入できるのは限りがありました。食品、飲料、燃料、トイレトペーパー、暖房器具等を積み、朝3時に出発し、高速に乗りました。一般車両だったので、福島県境前で高速道を下ろされ、一般道国道49号線を走ることに。その一般道を走ったことで、福島の実情を見ることになりました。福島県内に入ると、朝の6時前にもかかわらず、各ガソリンスタンドの前では給油待ちの車、50から100台の長蛇の列でした。「休業中」の看板を掲げているスタンドもあちこちに。郡山市内でコンビニに寄りましたが、お菓子も含めて食品はほとんどなし。あるのは雑誌、生活雑貨、少しの飲料だけ。いわき市内に入ると開いている店を目にすることは無くなりました。同級生の会社に着き、持って行った物を降ろしたのですが、全然足りていないなど。ある社員さんとお話ししましたが、その方は海岸近くで作業中に地震に遭い、津波から走って逃げる途中、間に合わないと思い木によじ登り津波が納まるのを待ったそうです。その間、知り合いを含め、多くの方が海に流されていくのを目撃。木が倒れたら自分も生きていなかった、そんな話を笑いながら話してくれました。いろいろなことがあり過ぎて、感情の表現が麻痺してしまった様でした。お昼ご飯を食べようと、私が高田のコンビニで買っていったお弁当、おにぎりを社員皆さんに配り、同級生の彼に続き、私は食べていたのですが、社員さんは誰も手を付けようとしませんでした。久しぶりにお弁当を見たので、家に持ち帰り家族と食べるんだと。多少の不自由はあるものの普通に生活し、前日の晩、普通に夕食を取っていた私は、大変申し訳なく、辛い出来事でした。

先週の、直江津、越後春日山クラブさんとの合同例会でもお話ししましたが、「人生一度切り、やりたいことはやれるうちにやっておこう」いつ何時災害に見舞われたり、病気になったりするかわかりません。私は、今後も挑戦、前進を続けたいと思います。

それでは本日の3クラブ合同例会、新井妙高 RC 様、高田東 RC 様、そして高田 RC の皆さん、よろしく願いいたします。



出席報告

幹事報告

出席率 100%

報告 : 今週 13 日は振替休会日、20 日祝日休会、
次回例会は 27 日

高田・新井妙高・高田東 RC 合同例会懇親会



挨拶：小川ガバナー補佐エレクト



挨拶：新井妙高 RC 中田会長



乾杯：高田 RC 霜村会長



締め挨拶：高田東 RC 延澤会長

